

平成28年度ハマ弁実績報告書について

教育委員会が、複数の市会議員の皆さまに資料提供した、「平成28年度ハマ弁実績報告書」の食材費に誤りがありましたので報告します。

本件は、平成30年第1回市会定例会予算第一・予算第二特別委員会連合審査会（総合審査）の際に、井上さくら議員がハマ弁の食材費に関して質問した内容について、教育委員会が事業者を確認し、誤りが判明したものです。複数の市会議員、関係者の方々に誤った報告書を提出しましたこととお詫び申し上げます。

今後は、このようなことのないよう、事業者に対しチェック体制の強化等の指導を行うとともに、所管課においても複数名で提出資料の確認を行うことを徹底いたします。

1 事実経過

平成30年3月20日（火）平成30年市会総合審査において、井上さくら議員のハマ弁に関する質問の中で、ハマ弁1食当たりの公費負担を取り上げた際、食材費を33,615（千円）と記載した報告書を基に、1食当たり702円（小数点以下切り捨て）がかかっているとの発言がありました。

同議員の発言を受けて、所管課でも疑念を持ち、ハマ弁の事業を統括している株式会社JMCに確認を求めたところ、3月26日（月）に担当者に数値の誤りがあったことについて一報がありました。担当者から詳細な経緯と再発防止策を記載した顛末書の提出を指示し、5月21日（月）に「顛末書」及び訂正した「28年度ハマ弁実績報告書」を受領しました。

なお、今回訂正した「食材費」については、ハマ弁の利用料を充当し、公費負担はありませんので、本件の訂正によって平成28年度決算に変更は生じません。

平成29年4月14日 （株）JMCから平成28年度実績報告書を受領

平成29年10月6日 井上さくら議員に資料提供

平成30年3月20日 平成30年第1回市会定例会総合審査において、食材費については、1食当たり702円が事業者負担と発言

平成30年3月22日 教育委員会がハマ弁の食材費について事業者を確認

平成30年3月26日 担当者に数値の誤りについて一報

平成30年5月19日 東京新聞にて、食材費に係る報告の誤りが報じられる

平成30年5月21日 「顛末書」及び訂正した「28年度ハマ弁実績報告書」を受領

2 平成28年度実績報告書

| | (A) 食材費 | (B) 食数 | (参考：A/B) 1食あたりの食材費 |
|-------|--------------|---------|--------------------|
| 誤った数値 | ※33,615,000円 | 47,825個 | 703円（小数点以下四捨五入） |
| 正しい数値 | 12,138,000円 | 47,825個 | 254円 |

※食材費について、実績値として報告すべきところを平成28年度中間時点での想定値（喫食率3%と想定した数値）を誤って記入。

3 今後の対応

本件に関して、事業者から顛末書を受領しています。顛末書には、発生原因として「チェック体制の甘さ」、「公費負担分ではないために参考数値として考えていたこと」が報告されています。いずれも事業を実施、継続していくために必要不可欠な要素であることから、再発防止に向けて、具体的な対策をとるよう指導します。また、所管課においても複数名で実績報告書の確認を行い、更に参考資料の提出を求める等の対応を行ってまいります。



2018年5月21日

横浜市教育長
鯉淵 信也 様株式会社 JMC
代表取締役社
今泉弘

平成 28 年度事業実績報告書における食材費の誤記載に関する顛末書

このたびは、標記誤記載により、多大なるご迷惑をおかけし、誠に申し訳なく深くお詫び申し上げます。誤記載に至った経緯ならびに再発防止策につきまして、下記のとおりとりまとめましたのでご報告申し上げます。今後は本件に限らず、ハマ弁事業全般にわたり細心の注意を払うとともに、事業価値向上のためにこれまで以上に積極的な提案や改善を行ってまいり所存ですので、何卒ご寛容のほどお願い申し上げます。

記

1. 経緯

- ① 平成 28 年 11 月、ご担当者様から事業費の中間報告を求められました。
- ② この時点の喫食率は 1%程度でしたが、平成 29 年 1 月の全校導入以降の喫食率を 3%と見込んで、年間の想定食材費 33,615 千円を算出し、中間報告を行いました。
- ③ 平成 28 年度事業実績報告書における食材費は、当然ながら実績値で報告しなければなりません。中間報告時点の数値をそのまま記載し提出してしまいました。結果的に年間の喫食率は 1%台にとどまったため、食材費としては過大な額を報告したことになってしまいました。
- ④ 平成 30 年 3 月 22 日、ご担当者様から連絡があり、28 年度報告書の食材費を実際に提供した食数で除したところ 1 食あたり 703 円になり、計算間違いではないかのご指摘をいただきました。
- ⑤ ただちに、株式会社わくわく広場の協力を得て確認したところ、喫食率 3%を前提とした中間報告数値の修正が漏れており、12,138 千円が正当であると判明しました。
- ⑥ 3 月 26 日、お詫びとともに正当な金額をご担当者様に報告いたしました。

2. 発生原因

- ① 平成 28 年度事業実績報告書作成時、十分に精査しないまま、中間報告時の食材費をそのまま転記したこと。
- ② 株式会社わくわく広場および弊社内におけるチェックが不十分で、数値の誤りの発見に至らなかったこと。
- ③ 食材費が委託事業費には含まれない「参考数値」であることから、数字の重要性に関する意識がやや希薄であったこと。
- ④ 一方で、製造業者にとっては粗利算出のための重要な指標であるのにも関わらず、統括会社としての弊社の認識がやや希薄であったこと。

3. 再発防止策

- ① 事業実績報告書をはじめとして、教育委員会様に提出する書面およびそこに記載される数値データ等については、その重要性を正しく認識し、細心の注意を持って制作・算出等を行うことを関係者に再度徹底いたします。具体的には近日中に株式会社わくわく広場と打ち合わせの場を設定し、次項②とともに確認を行います。
- ② チェック体制の強化を図ります。具体的には制作・算出等を行う個所でのダブルチェックを義務付けるとともに、弊社のチェックもこれまでの担当者によるチェックのみから複数社員によるダブルチェックを行います。
- ③ 弊社経営会議（社長以下役員が出席）において、ハマ弁事業統括会社としての弊社の役割・責任を改めて確認し、事業推進体制に必要な修正や加重を行います。

以上

別紙3:訂正した実績報告書
(正しいもの)

単位(千円)

平成28年度ハマ弁(横浜型配達弁当)実績報告書

| 業務区分・内容 | 初年度実績 | | 28年度実績 | | 27年度実績 | |
|--------------------------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| | 金額 | 内訳・考え方 | 金額 | 内訳・考え方 | 金額 | 内訳・考え方 |
| 単立 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 設立作成 食材調達 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8,000 | 8,000 |
| | | | | | 12,138 | 12,138 |
| システム開発費用 (ホームページ、予約・精算システム) | 62,510 | 62,510 | 62,510 | 0 | 0 | 0 |
| 注文・決済管理 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9,200 | 9,200 |
| | | | | | 19,323 | 19,323 |
| 決済情報等の取りまとめ・管理 | 0 | 0 | 0 | 0 | 80,957 | 80,957 |
| | | | | | 109,480 | 109,480 |
| 配達・回収 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4,000 | 4,000 |
| 調理 | 0 | 0 | 0 | 0 | 40,959 | 40,959 |
| 配達・回収 | 0 | 0 | 0 | 0 | 147,639 | 147,639 |
| 洗浄・保管 | 0 | 0 | 0 | 0 | 16,500 | 16,500 |
| 弁当箱等 | 69,180 | 70,980 | 69,180 | 0 | 0 | 0 |
| | | | | | 147,639 | 147,639 |
| 弁当箱等の洗浄・保管 | 0 | 0 | 0 | 0 | 16,500 | 16,500 |
| 弁当箱等 | 1,800 | 1,800 | 1,800 | 0 | 16,200 | 16,200 |
| | | | | | 87,180 | 87,180 |
| チラシ・食育 | 0 | 0 | 0 | 0 | 17,960 | 17,960 |
| | | | | | 4,600 | 4,600 |
| | | | | | 6,050 | 6,050 |
| 合計金額 | 133,450 | 133,450 | 133,450 | 379,526 | 379,526 | 379,526 |
| | | | | | 435,419 | 435,419 |

当初見積額 419,369

追加執行額 18,050